

2012年11月15日

「食品開発展 2012」に出展

ヤクルト薬品工業は、10月3日～5日の3日間、東京ビッグサイト（東京都・江東区）において開催された「食品開発展2012」（主催：CMPジャパン）に、ブースを出展しました。

「食品開発展2012」は、食品の開発に関わる技術者、研究者を対象に、健康・機能性食品素材を集めたアジア最大級の専門的な展示会で、国内外を含めて540社が出展しました。昨年度は震災の影響もあり、来場者が減少しましたが、今年度は昨年度より約1000人以上増え、3日間で述べ41,591人が来場されました。

ヤクルト薬品工業の展示ブースでは、「ガラクトオリゴ糖（商品名：オリゴメイト）」「フコイダン」「ホスファチジルセリン」等の機能性素材について紹介しました。

特に「ガラクトオリゴ糖」は、一般的に知られている“整腸作用”だけでなく、腸内環境を整えることで肌の角化を阻害する腐敗産物の生成を抑制することにより、“美肌効果”につながる事を紹介したところ、来場者の注目を集めました。

開催期間中は「ミルミルス」「ヤクルトSHEs」の試飲会を行ない、多くの来場者の方々にヤクルト薬品工業の持つ高品質、高機能な素材を体感していただきました。

その他にも、ガラクトオリゴ糖を含む、育児粉乳・ヨーグルト・飲料・サプリメント等、様々な食品や健康食品メーカー様の商品を展示し、新たな用途についてもご紹介しました。

